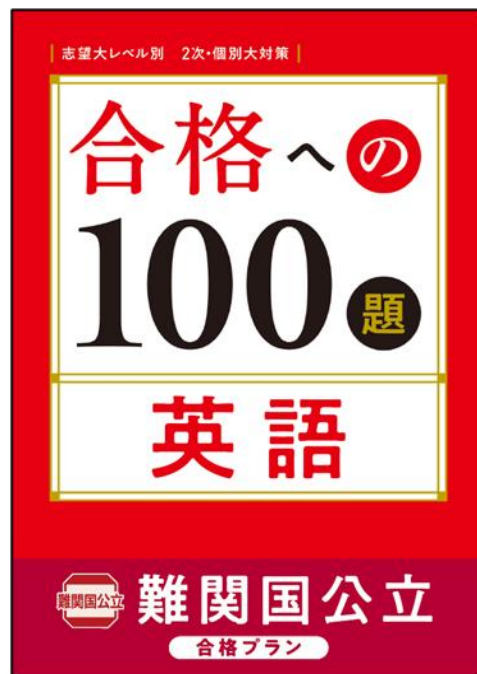


# 志望大レベル別に厳選した100題で実戦力を 積み上げる

めざす志望大のレベルによって、やるべきことをやるべき順番でお届け。約9万問の入試分析の結果選ばれた各科目100題を解き進めることで最短で合格まで伸ばす。



- 受講科目・プランに応じて毎月お届け。
- 受講には科目数に応じて追加受講費がかかります。
- 記述力を養成できる添削課題をとじ込んでお届け。

# 合格への 100題

英語



## 【英語】個別試験突破への志望大レベル別カリキュラム

月号	題数	分野・単元			
		長文読解	文法運用英作文	和文英訳	自由英作文
8	41~50	夏までの総復習			
9	51~60	長文読解への 本格アプローチ	重要例文 81~100	頻出テーマ演習 〈日本と世界〉	文章の 組み立て方
10	61~70	記述問題の攻略 〈具体説明〉	重要例文 101~120	頻出テーマ演習 〈歴史・文化〉	アイディアの まとめ方
11	71~80	記述問題の攻略 〈指示内容説明〉	重要例文 121~140	頻出テーマ演習 〈科学・環境〉	時間と語数に 合わせたまとめ方
12	81~90	記述問題の攻略 〈原因・理由説明〉	重要例文 141~160	頻出テーマ演習 〈社会と暮らし〉	与えられた情報を 踏まえたまとめ方
1	91~100	総復習			
2		本番形式演習 直前リハーサル1			
3		本番形式演習 直前リハーサル2			

※一部のカリキュラムが共通名称ですが、演習のレベルは各プランの対象大入試の傾向に応じて異なります。

※最新の入試動向を分析し、日々のカリキュラムを更新しています。

※ここでご紹介している教材・サービスの名称・内容・デザイン等は変わることがあります。

ノートを使って取り組もう!

1 次の日本語を英語に訳しなさい。

□ 問1 お父さんは気は若いですが、実際は40代前半だ。

(H.11 北九州大・外国語・前(改))

□ 問2 その駅の周辺には、通勤客の自転車が放置されていた。

□ 問3 コンピュータがうまく扱えないと、就職は難しい。

□ 問4 その事件があすの朝刊の一面を飾る確率は低い。

\*「朝刊の一面」the front page of the morning paper[newspaper]

次解ける  
力をつける!  
解き直し  
アシスト

1 「解答解説」で振り返ってしっかり理解!

2 「解説」を読んで気づいたことや次までにやることを書いておこう!(ノートに書いてもOK!)

(例)書けなかった表現は次までに覚える!


3 解き直す問題を☑ →できるまで解き直して合格力アップ!



解答

- 1 問1 My father is young at heart[in spirit], but actually[in fact] he is in his early forties.  
 問2 Commuters' bikes were left near the station.  
 問3 It is difficult to get a job if you cannot use computers well.  
 問4 There is little probability that the incident will appear on the front page of the morning paper tomorrow.

解説

間違えた原因やどうすれば解けたか  も参考に考えながら読もう!

1

問1

目のつけどころ ▶ 日本語の「…は」が必ずしも英文の主語にならない。

この問題の前半には「…は」の表現が2回出てきているが、英文にする際の主語は「お父さん」であり、「気は」の部分は「気持ちの点で」と言い換えよう。

こうしてできる1 ▶ 「気持ちの点で」は **at heart** で表す。

そこで、前半部分はMy father is young の後に「気持ちの点で」を加えるが、これはat heart, in spiritなどで表す。また、「若い気を持っている」と言い換えてMy father has a youthful spirit と表現することもできる。

こうしてできる2 ▶ 「40代」は **one's forties** で表す。

後半は「40代前半」の表現がポイント。「40代」はone's forties と表す。forties と複数形にするのを忘れないようにしよう。ここでは「40代前半だ」なので、early をつけてhe is in his early forties とする。「実際は」はactually / in fact を用いる。

問2

目のつけどころ ▶ 何を主語にするかで動詞の形が決まる。

日本語どおりに考えれば、この文の主語は「通勤客の自転車」で、動詞は受動態になる。「自転車」だけを主語にして「通勤客」はby ... の形で表現することも可能。また、「通勤客」を主語にして能動態の英文を作ることもできる。

こうしてできる1 ▶ 主語を決める: 「通勤客」は **commuters** で表す。

「通勤客」に当たる英語はcommuter。この問題の「通勤客」は「(駅まで自転車で来て)電車に乗っていく人」のことなのでpeople taking trains のような説明的な表現もできる。「通勤客の自転車」と表現する場合には、複数形の所有格を使ってcommuters' bikes となる。

こうしてできる2 ▶ 動詞を決める: 「放置する」は **leave** で表す。

「放置する」は「置きっ放しにする」ということなので leave を用いる。主語が「自転車」なら、動詞は were left「放置されていた」と受動態で表す。主語が〈人〉なら、動詞は had left「放置していた」と能動態で表す。過去完了を用いて〈状態の継続〉の意味を表せばよい。「その駅の周辺には」は near[around] the station。

**これもOK** People taking trains had left their bicycles around the station.

## 問3

## 目のつけどころ 何を主語にするかで動詞が決まる。

日本文どおりに処理すれば、主語は「就職すること」で述部は「難しい」。「コンピュータがうまく扱えないと」は副詞節で表すことになる。このほかに、一般の人を主語にした英文も可能。

## こうしてできる1 「就職は難しい」の部分は、主語に合わせて動詞を決める。

「就職する」は get a job[find work] で表せる。job は数えられる名詞、work は数えられない名詞。そこで、「就職すること」を主語にするなら、形式主語を用いて It is difficult to get a job と表すことができる。また、一般の人を主語にする場合、この問題では you や we が使え、You[We] cannot easily get a job と書くことができる。have difficulty[trouble] (in) -ing 「…するのに苦労する」で「難しい」を表してもよい。

## こうしてできる2 「コンピュータがうまく扱えないと」の部分は、主語を補って考える。

「コンピュータがうまく扱えないと」は if 節で表すが、主語を補わなければならない。一般の人を表す you や we を主語にして、if you[we] cannot use computers well と表現しよう。computer に the を用いると特定のコンピュータになってしまうので不適。

全体を「コンピュータがうまく扱えない人」を主語にして、People[Those] who cannot use computers well cannot easily get a job. とすることも可能。

**これもOK** If we cannot use computers[a computer] well, we will have difficulty (in) finding work.

## 問4

## 目のつけどころ 主語の決め方で書きやすさが変わる。

日本文どおりに考えれば「確率は」が主語で、「その事件があすの朝刊の一面を飾る」は「確率」の内容説明として処理することになる。また、「その事件」を文全体の主語と考えることも可能で、その場合は「確率は低い」は「…しそうでない」のように言い換える。

## こうしてできる1 「…する確率」は probability that ...[of -ing] で表す。

「確率は」を主語にすれば、「その事件があすの朝刊の一面を飾る」は「確率」の内容を説明する同格部分となる。同格表現には that 節、of -ing、to 不定詞 などがあるが、どの名詞にどの表現が続くかは決まっているので注意が必要。この問題の場合、「確率」は probability / chance で表され、この名詞には that 節と of -ing による同格が可能。「低い」は little で表し、There is little probability[chance] that ...[of -ing] となる。また、「事件」incident / case を主語にすれば、(be likely + to 不定詞) 「…しそうである」を用いて The incident[case] is not likely to ... となる。

## こうしてできる2 「一面を飾る」は「一面に載る」と考える。

「一面を飾る」は decorate 「…を飾る、装飾する」を使っても意味を成さない。「一面に載る」ことなので appear を使うか、「一面で報道される」と考えて、be reported など表現する。

**これもOK** The case is not likely to be reported on the front page of the morning newspaper tomorrow.



□ 日本語にははっきりと示されていない主語を補い、設定できた。